

医療法人社団明星会
うしじま歯科クリニック
歯科口腔外科／歯科／矯正歯科

牛嶋 星地 院長
Ushijima Seiji



1985年松本歯科大学を卒業後、兄の歯科医院で勤務しながら一般歯科、口腔外科、小児歯科、矯正歯科などを専門とする歯科医院でも研鑽を積む。1991年の開業後も、国内外の研究会や講習会へ参加し先進の知見にふれ技術を習得。専門性の高い領域や難症例の治療も的確に対応できるよう、診療環境の充実に注力。

**本質的な歯周病治療で難症例にも対応
自分の歯を長く使うために歯科診療を**

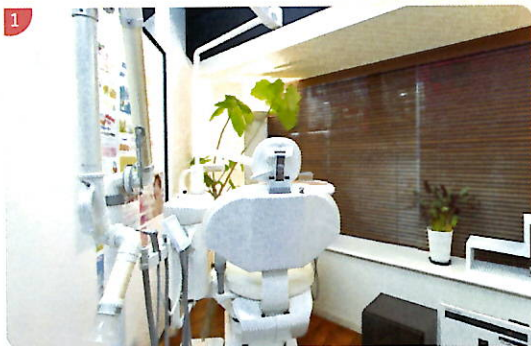
六甲道駅の北側、アーケードの入り口に面したドーナツ屋の2階に位置する『うしじま歯科クリニック』。開業から30年以上と歴史を重ねる同院で、一般歯科に加え専門性の高い歯科治療を幅広く提供し続けているのが牛嶋星地院長だ。歯周病治療、小児を含めた歯列矯正、インプラント治療、セラミック治療、根管治療、噛み合わせなどの治療や、審美面に配慮した診療でも多彩な選択肢をそろえ、患者のニーズに応える。

院内には21倍まで拡大できるマイクロスコープや頭部全域が撮影可能な歯科用CT、マウスピース型装置を用いた矯正専用の口腔内スキャナー、セラミックのかぶせ物を短時間で作製するCAD/CAMシステムなど、牛嶋院長が「これは」と見定めた先進の機器が並ぶ。中でも、東北大学の菅野太郎教授が開発した、重度の歯周病の治療が可能という先端機器もそろえている。進歩が著しい歯科領域だけに、複数の専門分野に対応することは容易ではなさそうだが「仕事に興味だから」とエネルギーに笑う牛嶋院長は勉強会や講習会へ足しげく通い現在も研鑽を怠らない。「技術や経験を新たな技術力とすり合わせることで、安全

編集部
eyes

親しみやすい笑顔を決やらず、さまざまなデータを変えながら説明を進める牛嶋院長。患者さんに渡しているという詳しい資料は、とてもわかりやすくまとめられていました。「自分の膨大な診療

経験と先進の技術を融合させて、治療の精度を高めたいんです」という言葉からも、患者さんの生涯にわたる健康を心から願い、治療と真摯に向き合う誠実なお人柄が伝わってきました。



①ユニットはそれぞれ仕切られており、プライバシーにも配慮 ②シックで落ち着いた雰囲気
の受付。六甲道駅から徒歩2分と好立地 ③口腔内スキャナーなど先進機器をそろえ、高精度
の治療に努める

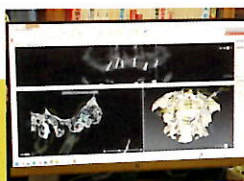


④カウンセリング
ルーム。資料や模型
を用いて丁寧な説明
を心がける

))))))))))))))))))

力を入れている治療・検査

歯周病などの口腔内環境と全身の健康との関連を重視し、さまざまな検査や治療を導入している同院。歯周病治療やインプラント手術前に行う血液検査では、口腔内環境の維持に欠かせないコラーゲンに関連した検査項目を細かくチェックして栄養指導に反映。同時に、手術に向けて全身の健康状態も詳しく確認する。「インプラント手術は移植手術ですから、臓器移植と同じようなレベルで準備を行う必要があると考えます」と牛嶋院長。また、歯科治療で使われる金属が全身に及ぼす影響にも注目。金属アレルギーを懸念する患者にも選択肢を広げたいと、上部構造にジルコニアを用いたインプラント治療も実施する。



徹底した精密検査と術前のシミュレーションで安全な治療をめざす

先進の医学的知見に詳しく多数の難症例を治療してきた牛嶋院長が注力するのが、口腔内環境の改善と歯周病治療・予防だ。「歯を失い始めてから、過去のメンテナンス不足を後悔する高齢者は

栄養指導や血液検査も取り入れ体の内外からアプローチ口腔内環境の向上をめざす

で精度の高い診療をめざします」と語る。また、牛嶋院長を含め3人の歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、管理栄養士などのスタッフも専門性を高め、高水準な同院の歯科診療を支える。

非常に多いです。また、時間と費用をかけて高度な治療を行っても、歯周病があると数年後には再び不具合が出やすいのです」歯周病は多くの全身疾患との関連も指摘されており、歯周病の治療が、将来的な全身の健康にも役立つとされている。そこで同院では、患者自身が自分の歯周病菌をモニターで確認。歯周病があれば先進機器を用いた治療やケアを行うほか、精密な血液検査を実施して不足した栄養素を補う食事指導を行うなど、体の内側から治療力高めるアプローチにも注力。その上で、必要に応じて外科的な治

療や骨造成なども実施。「歯周病の治療は、血液検査を含む精密な検査から病状を読み取ることが重要です。口腔内のクリーニングだけでなく、状態の把握から歯周病を管理し、口腔内の土台を整え、初めて高い治療効果をめざせるのですから」と牛嶋院長は語る。開業当初から診療やメンテナンスの質を追求し、予防や栄養の大切さにも注目してきた牛嶋院長。「今や人生は100年時代です。末永く健やかに過ごすためにも、ご自身の歯と本気で向き合ってください。そのサポートができる歯科クリニックだと自負しています」

※インプラント治療 1本16万円～、セラミック治療 インレー(詰め物)4万9500円～、クラウン(かぶせ物)8万2500円～



Tel 078-821-9800

Add 神戸市灘区森後町3-1-18
ニューサンライフ六甲2F

Parking 無

Closed 日/祝

Map P241 C-2

関連記事 P090

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～13:00	※1	●	●	○	※1	●	—	—
14:00～18:00	※2	●	●	—	※2	●	—	—

※1 10:00～14:00 ※2 15:00～19:00
※○オペ日 ※祝日のある週は木曜も診療(9:00～13:00 / 14:00～18:00)



写真版はこちら



進化する技術・方法が支える 難症例のインプラント治療



医療法人社団明星会 うしじま歯科クリニック

牛嶋 星地 院長

一般歯科、口腔外科、小児歯科、矯正歯科などで研鑽を積み1991年開業。インプラント治療や矯正などの専門領域や難症例の治療にも幅広く対応する。

歯を失った際の治療の選択肢の一つ、インプラント治療。しかし病状によっては「治療が難しい」と言われてしまうことも。難症例でも治療はできるのか、専門の先生に聞きました。

取材・文／中西 文 撮影／古川 貴浩 イラスト／しゅんぶん デザイン／編集部

難症例
CASE

1



総入れ歯ですが、インプラント治療で
即日噛めるようになりたいです……

最小4本のインプラントで 歯茎と人工歯を補い

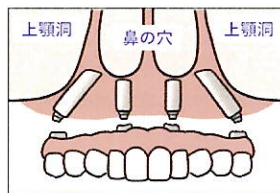
即日仮歯の装着まで行える術式に注目

一般的なインプラント治療では、顎の骨に埋め込んだ1本のインプラント(人工歯根)に対して、1本の人工歯を取りつけます。しかし最近では、最少で4本のインプラントを埋め込み、そこへ人工歯(8~14本)と歯茎が一体になった総入れ歯のようなかぶせ物を取りつける術式が開発されています。この術式では、インプラントを斜めに埋め込むことで、咀嚼で生じる力や衝撃をかぶせ物全体で支えるように設計されています。さらに、インプラントを埋め込む手術の当日に、仮歯を取りつけるそう。そのため手術当日から食事を楽しむ

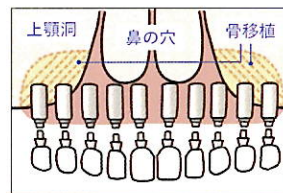
この治療のメリット

- ① 手術当日に仮歯を取りつけて、その日から食事も可能に
- ② 取り外しや洗浄が不要で、隙間に食べ物が挟まることが少ない

ことが見込めるとのことです。かぶせ物がずれにくく、十分に力を入れて噛むことが望める点もこの術式のメリットです。約半年後には、より高い強度があり、見た目も整えた最終のかぶせ物を装着します。



4本のインプラントで
総義歯を支える治療



従来のインプラント治療

※4本のインプラントで総義歯を支える治療(手術代・上部構造代を含む)／250万円～

術前検査・診断

3D-CTで骨の状態を詳しく調べ、インプラントを埋め込む位置や角度を検討。精密な血液検査も実施し、全身や口腔内の環境に応じた栄養指導を行います。



を使って、治療に関する説明や相談、患者自身の歯周病菌の確認を行います。歯周病があれば、まずその治療から始めます。

カウンセリング・歯周病治療

問診や歯周検査、エックス線撮影などで現在の口腔内の状態をチェックします。同院ではモニター

難症例だと診断された インプラント治療の流れ

日々進化するインプラント治療
信頼できる歯科医師に相談して
希望する治療をめざす

インプラント治療では、周囲の歯に負荷をかけず失った歯を補うことが望めます。さらに、咀嚼能力を高めて噛み合わせを保ち、残っている歯をできるだけ長持ちさせることもインプラント治療で期待できる大きなメリットです。しかし、インプラント（人工歯根）を埋め込む顎の骨が不足しているなどの理由で「治療は難しい」と言われてしまう場合も。

これに対して「難症例でもインプラント治療を検討できる場合があります」と話すのは、『うしじま歯科クリニック』の牛嶋星地院長。インプラント治療は現在も進化を続け、新たな術式や製品が世界各国から供給されているそうです。「質の高い治療技術や製品を導入し、患者さんに応じて使い分ける歯科医院を探し、相談してみてください。また、口腔内環境や全身の健康状態を整えることも、難症例の治療では特に大切です」と牛嶋院長。実際に同院で行っている難症例の治療について、具体的に教えてもらいました。

難症例 CASE 2



骨が足りないから インプラント治療が難しいと言われました

この治療のメリット

- ① インプラントを埋め込める場所を可視化して探せる
- ② 歯科医師の施術をサポートし、精度の高い手術をめざせる

3Dナビゲーションシステムを使い インプラントを適切な 位置・角度・深さに埋め込む

インプラントを埋め込む顎の骨が不足していたり、副鼻腔、神経、血管などの位置に不都合があると、インプラント治療は難しいと言われることがあります。このような場合に治療の可能性を高めるのが、3Dナビゲーションシステムです。事前に撮影したCT画像を使用して、コンピューター上でインプラントを埋め込む位置や角度、深さなどを詳しくシミュレーション。手術では、ガイド表示に従って歯科医師が施術を行います。インプラントの埋め込みは外部からは見えませんが、本システムで埋め込みができる場所を見だし、

ガイドを利用した的確な施術ができれば、難症例でも安全で精度の高い治療をめざせます。また、骨が不足している部分に患者自身の骨の一部や人工の材料を入れて骨を増やす、骨造成を行うこともあります。



※3Dナビゲーションシステムを用いたインプラント治療／1本27万5000円～

Clinic Information

医療法人社団明星会
うしじま歯科クリニック
◆ 神戸市灘区森後町3-1-18
ニューサンライフ六甲2F
☎ 078-821-9800

先進の技術と豊富な技術の融合で、難症例でもインプラント治療をめざす歯科クリニック。抜歯時即時埋入のインプラント治療にも対応する。

関連記事：P266

メンテナンス

1カ月から半年ごとに口腔内のチェックとクリーニングを実施。自宅でもホームケアを続けて歯周病を予防しインプラントが長く使える口腔内環境を保ちます。



インプラント手術
インプラントを歯茎に埋め込み、仮歯を装着。翌日に消毒、約1～2週間後に抜糸を行います。インプラントが骨と結合したら型採りを行って最終のかぶせ物を作製して取りつけます。